

# 社会情報教育研究センター (CSI) が提供する研究・教育支援

社会情報教育研究センター (CSI) は全学的な統計的技法の普及と統計的思考力の涵養を目指し、より高度な研究・分析を行うための機会と研究基盤を提供します。客観的な事実に基づく意思決定と課題解決を行うために、調査・研究における正しい統計知識および調査設計手法が求められています。そうしたニーズに応えるべく、CSIが提供する研究・教育支援を紹介します。

## 1 統計関連セミナー

### CSI統計活用セミナー

「CSI統計活用セミナー」ではRESASやjSTAT MAPなどの公的統計データを使った分析、将来人口推計、経済波及効果分析などの演習を行い、基本的な機能を学びます。

### 社会調査データ活用セミナー

「社会調査データ活用セミナー」では、社会調査データの国内外のアーカイブの紹介や、既存の社会調査データの検索・入手方法を紹介します。また、当センターのデータアーカイブ (RUDA)所蔵のデータを用いて分析方法に関する実践的な講義も行います。

### 機械学習セミナー (入門編・決定木編)

「機械学習セミナー」では、機械学習の初学者を対象に、機械学習とは何かについて解説し、「教師あり機械学習」「教師なし機械学習」の代表的な手法を学び、実際に統計分析ソフトウェア「weka」を使って、演習問題の実演を行います。また、決定木編では、決定木・ランダムフォレストについて、基礎から解説します。

## 2 統計学習コンテンツ・オンデマンドセミナー (Canvas LMS)

### 統計検定・統計調査士対策セミナー

CSIでは、検定試験・資格試験への対策オンデマンドセミナーを実施しています。  
 「統計検定対策セミナー」: 統計検定2・3級に的を絞った試験対策です。  
 「統計調査士対策セミナー」: 過去の統計調査士の試験問題から出題傾向を解説します。

### 統計解析ソフト「SPSS」「R」を用いた分析

「SPSS統計解析」Basicコース/SEMコース  
 : SPSSの起動方法、基本統計量、質的/量的変数の分析の方法、SEMによるモデル構築・分析、Amosの使用法等  
 「R統計解析」基本操作コース1・2/多変量解析コース1・2  
 : R/R studioの起動方法から重回帰/分析/因子/クラスター分析まで  
 ◆「Canvas LMS」を通じた受講はこちらから  
<https://portal.rikkyo.ac.jp/mc/canvaslms>

## 3 二次データの利活用支援

### 立教大学社会調査データアーカイブ「RUDA (ルーダ)」

全国の大学・研究機関で実施された学術的かつ統計分析可能な社会調査データを収集・整理・保存し、「立教大学 社会調査データアーカイブ」RUDA (ルーダ)」として公開しています。社会科学系の調査データを幅広く扱っており、なかでも都市や地域社会における調査データの収集に力を入れています。利用方法などの詳しい情報はRUDA WEBサイトをご覧ください。  
 ◆<https://ruda.repo.nii.ac.jp/top>

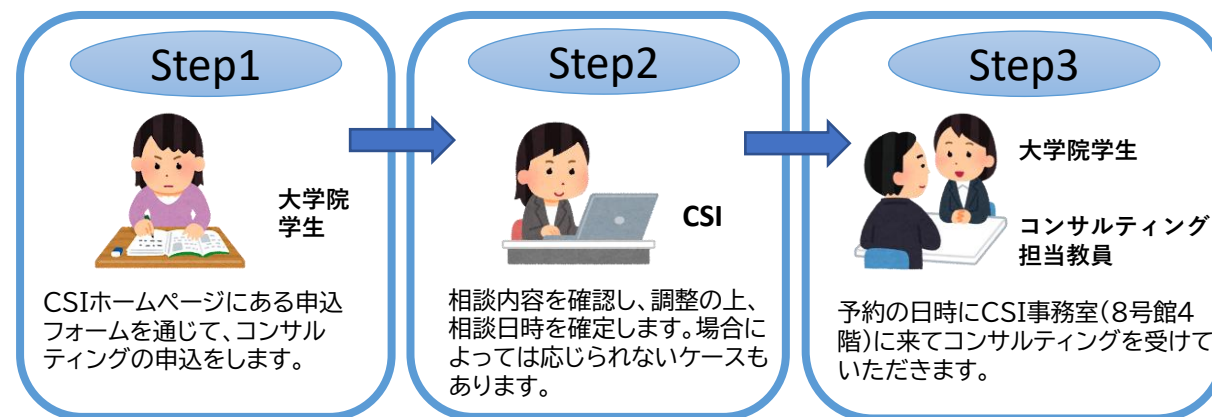
### 公的統計情報の二次的利用支援

CSIでは、大学院学生による公的統計の「オーダーメイド集計」の申請支援を行っています。データ利用申請方法など、大学院学生からの相談にも応じています。

## 4 調査・研究コンサルティング

CSIでは、調査・統計手法や分析結果の解釈に関する疑問に対し、相談者のレベルやニーズに応じたコンサルティングを行っています。大学院学生も、調査・研究コンサルティングを受けることができます。

### 調査・研究コンサルティング申込～相談の流れ



### 注意事項

- ・コンサルティングの受付は期間が決まっております。詳細はHPをご確認ください。
- ・コンサルティングを受ける場合には、具体的な研究テーマや調査データが必要です。あらかじめ、ご自身で調査プランや分析プランを練ったうえでコンサルティングを受けることを推奨しています。
- ・統計ソフトウェア (SPSS・R) に関する基本的な操作方法・データハンドリングについてはコンサルティングの対象外となります。「CSI統計活用セミナー」、「社会調査データ活用セミナー」、その他Canvas LMSのオンデマンドセミナーを受講してください。
- ・お申込みの際には、指導教授のお名前と、ご連絡先メールアドレスをお伺いいたします。

## 5 オンデマンド授業科目 (随意科目)

全学共通科目のオンデマンド授業は、大学院学生にも開講されています。ただし、この科目は「随意科目」のため、大学院の修了要件単位に含めることはできません。

### 登録方法

各学期の科目コード登録期間または履修登録修正期間に履修登録システムにアクセスし、各自登録を行ってください。

### 受講方法の確認

受講方法は、全学共通カリキュラム履修要項「総合教育科目について」の中の「オンデマンド科目履修について」の項を事前に確認してください。

科目コード 大学院学生用	科目名
FB988/986	データサイエンス入門
FB989/987	データサイエンス応用
FB990	社会調査入門
FB991	社会調査の技法
FB992	データ分析入門
FB993	データの科学
FB994	多変量解析入門
FB996	Introduction to Statistics 1
FB997	Introduction to Statistics 2
FB998	Introduction to the Social Survey
FB999	Introduction to Multivariate Analysis

### 立教大学 社会情報教育研究センター

〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1 池袋キャンパス8号館4階  
 TEL: 03-3985-4459 (代表) 問い合わせ先: [csi-info@rikkyo.ac.jp](mailto:csi-info@rikkyo.ac.jp)  
 HP: <https://portal.rikkyo.ac.jp/csi>  
 窓口開室時間: 月～金 9:00～17:00

(2026年3月発行)